

社団法人日本野球機構平成23年度事業報告

(自平成23年10月1日～至24年9月30日)

社団法人日本野球機構定款第4条に定める事業の順に記した。

▽ 球団間の試合日程の編成および審判

- * 2011年・セントラル、パシフィック両連盟選手権試合
 - ・ セントラル・リーグは中日が2年連続9度目の優勝。クライマックス・シリーズでは、ファーストステージで3位の巨人を下した2位のヤクルトを破り、日本シリーズ進出を決めた。
 - ・ パシフィック・リーグは福岡ソフトバンクが2年連続15度目の優勝。クライマックス・シリーズでは、2位の北海道日本ハムを下した3位の埼玉西武を破り日本シリーズに進出した。
- * 2012年・セントラル、パシフィック両連盟選手権試合
 - ・ セントラル・リーグ、パシフィック・リーグとも交流試合を含め1球団144試合。
 - ・ 両リーグとも上位3球団によるクライマックス・シリーズ勝者が日本シリーズに進出する。
- * 2012年・ジュニア・ペナント・レース
イースタン・リーグは1球団108試合プラス、ウエスタン・リーグとの交流試合、ウエスタン・リーグは1球団104試合プラス、イースタン・リーグとの交流試合を実施。ウエスタン・リーグは福岡ソフトバンクホークス、イースタン・リーグは千葉ロッテマリーンズが制した。

▽ 野球試合の主催

- * 2011年ファーム日本選手権
10月8日に宮崎で開催し、中日（ウエスタン・リーグ）が4-3で北海道日本ハム（イースタン・リーグ）を下し、2年ぶり6度目のファーム日本一となった。
- * 2011年・日本選手権シリーズ
11月12日から11月20日までの間、中日と福岡ソフトバンクの間で両チームの本拠地、ナゴヤドームおよびヤフードームにおいて行い、福岡ソフトバンクが4勝3敗で8年ぶり5度目の日本一となる。

入場者	253,703名
入場料収入	1,567,013,100円
テレビ・ラジオ放送料収入	642,993,750円
- * 2012年・フレッシュオールスターゲーム
7月19日にHARD OF ECO スタジアム新潟で開催。
- * 12球団の委託を受けてマツダオールスターゲーム2012、東日本大震災復興支援試合を管理、運営。

▽ 野球規則の制定および野球技術の研究

- * 野球規則委員会においてプロ、アマ合同でルール研究会を行なう
- * 折損バットの実態調査を実施

▽ 野球選手、監督および審判の養成

- * 2011年・ファーム秋季教育リーグ
12球団のファームチームが参加して、宮崎県内の各球場でみやざきフェニックス・リーグを10月10日から10月31日まで開催。
- * 2011年・新人選手選択会議
「新人選手選択会議」「育成選手選択会議」を10月27日に開催。
- * 2012年シーズン・選手トレーニング
セントラル、パシフィック両連盟の各球団は、それぞれの選手に対し2月1日から沖縄、九州、四国のキャンプ地でトレーニングを行なう。2月下旬から3月下旬まで各球団は非公式試合を実施。
- * 2012年シーズン・審判員トレーニング
1月下旬、東京において、プロ、アマ審判員合同のトレーニングを初開催。その後、2月初旬から3月下旬まで、各キャンプ地に審判員を派遣してトレーニングを行ない、非公式試合等に参加した。
- * 2012年・新人選手研修会
3月5日に東京都内のホテルに12球団の新人選手を集め、社会常識、納税に関する基礎知識、暴力団対策等の講習を実施。

▽ 野球に関する指導および普及奨励

- * プロ・アマ合同で『2012年・公認野球規則』を発刊。
- * 『2011年・日本シリーズ公式プログラム』、『2012年・プロ野球公式記録集、オフィシャル・ベースボール・ガイド』、『2012年・プロ野球オールスターゲーム公式プログラム』、『セントラル・リーグ・グリーンブック』、『パシフィック・リーグ・ブルーブック』を編集発刊。
- * 公式記録の電算システム化によるベースボール・インフォメーション・システム（BIS）を継続し、公式戦および過去の記録を球団、球場、メディアに配信。
- * 試合速報を文字情報として携帯電話に配信するサービスを継続。
- * インターネットでの情報配信。日本野球機構のホームページでオールスターゲーム、日本シリーズ、ドラフト等の速報やプロ野球の最新情報を適宜配信。
- * (財)日本高等学校野球連盟、(社)日本プロ野球選手会との共催で『現役選手によるシンポジウム 夢の向こうに』を岡山、長崎、東京、愛媛、神奈川、大阪で12月に開催。
- * 12球団が小学校5、6年生によるジュニアチームを編成し、12月27日から29日まで、札幌ドームで「NPB12球団ジュニアトーナメントENEOS CUP」を開催。

- * 8月29日に西武ドームで小中学校の教師を対象とした「ベースボール型」指導者講習会を開催。
- * 9月1日、17日に第9回NPBCUP選抜学童軟式野球大会、第6回NPBCUP関東女子交流会を開催。

▽ 野球に関する資料の収集、調査および研究

- * 公式戦の記録収集を継続。

▽ 野球選手、監督、審判および野球関係者の表彰ならびにそれらの者のための養老厚生事業の実施

- * 2011年両リーグ、ペナントレース表彰選手を全国の経験5年以上のプロ野球担当記者による投票で最優秀選手、最優秀新人、ベストナインを選出。最優秀選手にはセ・リーグが浅尾投手（中日）、パ・リーグは内川外野手（福岡ソフトバンク）が選ばれた。
- * 第35回正力松太郎賞選考委員会を11月22日に開催、福岡ソフトバンクの秋山幸二監督を選出した。
- * プロ野球コンベンションを12月1日に開催。セントラル、パシフィック両連盟の選手表彰式およびパーティー、イースタン、ウエスタン両連盟表彰式を実施。
- * 監督・コーチ、選手の国民年金基金への加入について、球団と協力して加入促進活動と基金への申込取次をおこなった。
- * セカンドキャリアサポートマガジン『NEW BALL』を編集発刊。

▽ 球団間の連絡、親善

- * 社団法人日本野球機構通常総会（11月9日）

自2010年10月1日～至2011年9月30日、(社)日本野球機構決算報告および事業報告を承認。

自2011年10月1日～至2012年9月30日、(社)日本野球機構事業計画の修正を承認。

- ・理事就任に関する件

千葉ロッテマリーンズ

新・林 信平、旧・瀬戸山 隆三を承認

- * 社団法人日本野球機構臨時総会

▽2011年11月22日

- ・理事就任に関する件

読売ジャイアンツ

新・山岸 均、旧・原沢 敦を承認

▽2012年1月10日

- ・副会長就任に関する件

新・佐藤 良平、旧・新 純生を承認

- ・理事就任に関する件

阪神タイガース

新・四藤 慶一郎、旧・沼沢 正二を承認

▽2012年3月1日

・一般社団法人移行に関する件

社団法人定款の変更を承認

預り保証金規程の変更を承認

以下13名の理事の選任を承認

加藤良三、山岸 均、四藤慶一郎、佐藤良平、新 純生、鈴木清明、笹川 博

飯田則昭、村山良雄、島田利正、林 信平、井上智治、高田浩一郎

一般社団法人への移行許可申請を承認

▽2012年7月9日

・監事就任に関する件

新・衣笠 剛、旧・鈴木 正を承認

* 各種委員会

オーナー会議4回、実行委員会12回、その他に各種委員会を随時開催。

▽ 野球に関する国際的な連絡および事業の実施

* 2011年アジアシリーズ

11月25日から29日の間、台湾の台中などで開催され、福岡ソフトバンクは決勝でサムスン（韓国）に敗れ、日本勢の5連覇はならなかった。

▽ アマチュア野球またはアマチュア野球をふくむアマチュアスポーツの振興またはその援助を目的とする公益的団体への資金的援助

* アオダモ育成の会援助。バット原料になるアオダモの植林活動等の運動に協力する。

* 全日本アマチュア野球連盟援助

* 日本野球連盟援助

* 全日本女子野球協会援助

*

▽ 野球に関する博物館、図書館等の公共施設にたいする資金的援助

* 野球体育博物館への援助。

*

▽ その他目的を達成するために必要な事業

* 一般社団法人への移行公益法人改革への対応

・平成24年10月1日からの一般社団法人への移行が内閣府から承認された。

* 暴排活動

- ・プロ野球暴力団等排除対策協議会を開催
- ・みやざきフェニックス・リーグで暴排講習会を実施
- ・不当要求防止責任者講習会を受講
- * アンチドーピング
 - ・アンチドーピングの啓蒙およびドーピング検査の実施
- * 東日本大震災の復興支援を目的とした『ベースボールフェスタ in 福島』を8月4、5日に福島県郡山市で開催。

以上